

フォーラム「MACKIY」開催のご案内

各位

フォーラム MACKIY 代表幹事 巻野勇喜雄

昨年に引き続き、放電プラズマ焼結法（通称、SPS）テーマのフォーラム MACKIY を、松江市にて開催する運びとなりました。SPS 法は粉末焼結法の一つであり、様々な粉末原料を高付加価値な焼結体にてできる製造プロセスとしてますます注目されています。

本フォーラムは、SPS 装置のユーザ企業、ご興味を持たれた企業、装置メーカー、研究者といった立場の参加者が気安く交流できる、座談会の趣の運営を目指しています。ご興味を持たれた方には、現在のところパルス通電焼結法に触れていなくとも、お気軽にご参加いただきたいと思います。

1. 日 時	2014年5月30日（金） 13:00~17:25
2. 場 所	<p>島根県産業技術センター 会議室（テクノアークしまね 1F）</p> <p>会場までのアクセス</p> 
3. 申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ・5月16日（金）までに別添の申込書の必要事項をご記入の上、お申し込みください。メール、FAX、郵送、ご持参いずれでも結構です。 ・先着順にて受付いたします。 ・ご応募多数の場合はご希望に沿えない場合もございます。ご希望に沿えない場合はご連絡いたします。ご了承ください。 ・参加費は無料です。 <p>お送りいただきました個人情報、当フォーラム関連目的以外に使用することはありません。</p>
4. 懇 話 会	<p>フォーラム終了後、希望者が集まれば懇話会を行おうと思います。つきましては懇話会希望者を集計したいと思いますので、フォーラム終了後お付き合いいただける方は欄にチェック願います。会費は3,000円程度を考えております。</p>
5. 申 込 先 問合せ先	<p>松江市北陵町1番地 テクノアークしまね内 島根県産業技術センター レア金属代替技術開発プロジェクト 細田 E-mail: hosoda-hiroyuki@pref.shimane.lg.jp FAX: 0852-60-5144 TEL: 0852-60-5140(代)</p>

○プログラム

1. (13:00~13:10) 島根県産業技術センター所長挨拶
島根県産業技術センター 所長 吉野 勝美
2. (13:10~13:15) フォーラム MACKIY の紹介
フォーラム MACKIY 代表幹事 巻野 勇喜雄
3. (13:15~13:35) 最近の熱電材料合成と SPS 技術の有効性
大阪大学大学院工学研究科 井藤 幹夫
4. (13:35~13:55) 金属積層構造材料の SPS 合成
大阪市立工業研究所 水内 潔
5. (13:55~14:25) 産総研中部センターにおける SPS 技術への取り組みと応用
—新規希土類磁石の合成など—
産業技術総合研究所 中部センター 尾崎 公洋
6. (14:25~14:55) SPS の基礎的現象
長岡技術科学大学 南口 誠
- (14:55~15:15) 休憩
7. (15:15~15:45) 産総研関西センターにおける SPS 技術への取り組みと応用例
産業技術総合研究所 関西センター 竹内 友成
8. (15:45~16:15) SPS を用いた熱電材料作製における組織制御
島根大学 北川 裕之
9. (16:15~16:45) 当センターにおける SPS 技術を用いた開発
島根県産業技術センター 吉岡 尚志
10. (16:45~16:55) 表題未定
株式会社エヌジェーエス 守田 弘明
11. (16:55~17:05) SPS 装置のご紹介
守谷刃物研究所 仲佐 太助
12. (17:05~17:25) 総合討論
司会 大阪大学大学院工学研究科 井藤 幹夫
島根県産業技術センター 上野 敏之

新しい熱加工技術であるパルス通電法(SPS)に関する懇話会

フォーラムMACKIY へのお誘い

Manufacturing & Creative Knowledge Integration Yard

このたび、パルス法に関する情報交換・技術普及を目的として「フォーラムMACKIY」を設立いたします。企業と大学研究機関を結びつけ、新しいニーズの発掘、今までなかった新しいものづくりを支援することを目的としています。ぜひ、ご参加ください。



パルス通電(SPS)プロセスとは

【原理】パルス通電(SPS)プロセスは、圧粉体粒子間隙に低電圧でパルス状大電流を投入し、放電プラズマの高エネルギーを熱拡散・電界拡散などへ効果的に応用したものです。低温から2000℃以上の超高温域において昇温・保持時間を含め概ね5～20分程度の短時間で焼結を完了します。

